

これからの行事（12月の行事）

- 8日 主事連絡会
- 9日 助八古道を歩こうかい前夜祭
- 10日 助八古道を歩こうかい
- 13日 「助八古道歩こうかい」反省会
- 17日 地区清掃
- 17日 コミュニティ協議会忘年会
- 24日 門松づくり 8:00 コセン前集合

平成30年1月

1日 拝賀式 10:00

西山地区

コミュニティ協議会だより

【(西風) 平成29年度12月号】

発行：西山地区コミュニティ協議会

会長 宮野藏郎

平成29年12月5日発行

薩摩川内市下飯町瀬々野浦 1194

TEL 09969-5-0122

FAX 09969-5-0355



大帯姫神社秋季大祭終わる

11月10日、恒例の秋季大祭が挙行されました。この時期当地はいつきに秋が深まり季節風のはしりが吹き荒れます。

今年はずいぶん恵まれ、神事後、奉納踊り、はんや節の芸能踊りまでを現地で終えることが出来ました。

伝統芸能の継続に力を貸していただける方はどうぞ申し入れてご協力お願いします。

伝統芸能シアノーノーも西山小学校閉校後は大人が踊る。仕事を持ちながら大変であるが、頑張って保存に努める皆さん。踊り手は宮野正常さん、中村幸作さん、藤井伸介さん、藤井快地さん。指導は藤井清美さんです。ありがとうございました。

芋掘り・芋切終わる

11月12日(日)、恒例の芋掘りが行われ19名の皆様の協力を頂きました。また11月15日にコッパ切が行われこちらは11名の皆様のご協力を頂いております。有難うございました。季節風でコッパが良く干しあがり、すぐ新芋によるコッパン餅が出てくる。



こちら芋煮会

山形県からこの土地へ、来られた人によって開催されている芋煮会。今年で3回目。

山形より芋も取り寄せ本格的です。長浜、手打からも参加されています。皆様もどうぞご参加下さい。



楽しみにお待ち下さい。写真は芋ほりを終えお茶を飲んでくつろいでおられる参加者の皆さんです。人数が少ないのは、芋ほり当日に行われた有志による「芋煮会」の準備に急いで帰られた人がおられた為です。

やはりただものではなかった

以前この協議会日より「平成27年度1月号」、28年1月12日発行で紹介した石が大変貴重であることが判明した。前回の紹介は瀬々野浦の石シリーズ14 ヒヤトコノ石。前回この種の石は珍しいと書いたが、近くでまじまじとみることは珍しいと訂正したい。



白亜紀後期かつて甌島列島が海の底にあったところ姫浦層群（ヒメノウラソウグン）という堆積層ができて、その後この地層にマグマが上昇してきた。そして接触面に熱を与えたり割れ目に貫入したりの相互作用が展開されたらしい。この石は姫浦層と花崗岩（当時マグマ）の境界辺りにあり、姫浦層に花崗岩が入り込んでいるらしい。破片が川の作用で、タダラメの沢から流れ出てきたものが浜に数少なく見られたが、海から断崖を見れば少なくはないようだ。その後海底が隆起し甌島が起きた。その隆起のおかげで私たちは気が遠くなるような大昔、海底で起きた地球内部の現象を目にすることができ。

竜宮文化フェスタで餅販売



11月26日恒例の竜宮文化フェスタが青瀬で開催され、400人以上の人が集まった。その中へ西山からは生活改善グループナポレオンが草餅、コッパ餅などを持って販売活動で参加した。売り上げも上々だったとか。

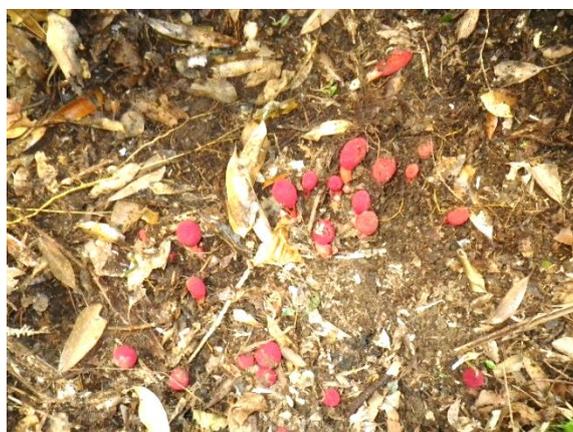
ひとことニュース

- ☆ コミュニティ2階女子トイレのタイルが改修されました。
- ☆ コミュニティの空調設備が更新されました。
- ☆ 大内浦線の完全舗装が出来、仕上げの作業中です。新年早々には完成です。
- ☆ 台風で被害を受けた江川護岸の改修工事が始まりました。
- ☆ 旧教員住宅解体工事が進行中です。
- ☆ 旧西山中对岸のがけ崩れが改修完了。

下甌の草。花。木シリーズ10

ツチトリモチ(ツチトリモチ科・ツチトリモチ属)

この地ではネヤンボチとよぶヤンボチはトリモチのこと。この地下に芋状の地下茎がある。こども達はこれを砕いてトリモチを取り出し小鳥を捕まえるさおの先に塗ってつけた。雌雄別株だが雄株は発見されていない



とか。クロキなどのハイノキ属の樹木に寄生する。助八古道を歩こうかいで見つかるとかも。これによく似て黄色の

ものがある。キイレツチトリモチとよぶ(喜入町で1911年にはじめて採集された)。こちらは雌雄同株雌花は表面の粒の間に埋もれて外からは見えないようだ。トベラやシャリンバイに寄生するらしい。どちらも地域内に自生。

ただし単なる色違いのツチトリモチかも知れない。見つけたら御一報下さい。